

# 松禪寺報

## 石室山松禪寺

住職 高橋 乾峰

〒 668-0363

兵庫県豊岡市但東町栗尾 469

電話 0796-55-0034

FAX 0796-55-0066

Mail kenpou@syozen.com

<https://syozen.com>

<https://www.facebook.com/syozenji>

発行日 令和 8 年 2 月 25 日

第 117 号

### お釈迦さまの説かれた「中道」とは

「中道」は仏教の大切な教えで、私たちの暮らしにも生かせる“生き方のヒント”です。

お釈迦さま（釈尊）は王族として恵まれた生活を送られましたが、人の苦しみの根を求めて出家し、厳しい修行に入られます。当時は食を断つなど身を痛める苦行が重んじられ、釈尊も実践されました。しかし、苦しみを離れようとして苦しみに沈み込めば、かえって道は開けないと気づかれます。反対に、欲のまま快樂だけを追う生き方も、執着や不安を強め、別の苦しみを生む。そこで見いだされたのが、苦行にも快樂にも偏らない「中道」です。

中道は「真ん中でほどほど」という単なる折衷ではありません。偏りによって生まれる行き詰まりから離れ、ものごとをよく見て、確かな一歩を選ぶ道と言えるでしょう。私たちの心は、頑張りすぎて擦り切れたり、投げやりに



たちの心身も「張りすぎ」「ゆるみすぎ」に気づけたとき、整え直す余地が生まれます。状況によつては休むことが中道であり、踏ん張ることが中道である場合もある。大切なのは、怒りや執着などの“心の曇り”に飲まれて反射的に動くのではなく、よく観て確かめ、選び直すことです。

今日からできる実践としては、①一息おいて返事をする、②「〜すべき」を少し緩める、③睡眠・

食事・休養を整える、④自分にも他人にも決めつけを減らす、などが挙げられます。小さな整えの積み重ねが、苦しみを増やさない方向へ心を導いてくれるでしょう。忙しい時代だからこそ、時折立ち止まり、心身の張り具合を確かめてみたいものです。中道のまなざしは、日々の暮らしをやさしく支えてくれるはずですよ。

なったり、「こうあるべき」に縛られたり、その場の快に流されて後悔したりと、揺れ動きやすいものです。中道は、その揺れを責めるのではなく、「今どちらに偏っているか」に気づき、少し戻して整えることを勧めます。たとえば弦楽器の弦は、張りすぎれば切れ、ゆるすぎれば音が出ません。ちょうどよい張りがあつてこそ澄んだ音が響くように、私

# 松禪寺花園会総会報告および事業計画のご案内

## 本堂天井貼替、エアコン設置、天蓋修理などを承認可決

松禪寺花園会の予算決算を協議する総代会を、1月24日（土）午前9時より開催し、令和7年度の事業報告および各会計決算、令和8年度の事業計画および予算案について協議いたしました。



▲大雪で寒い中、総会に出席された評議員の皆さん

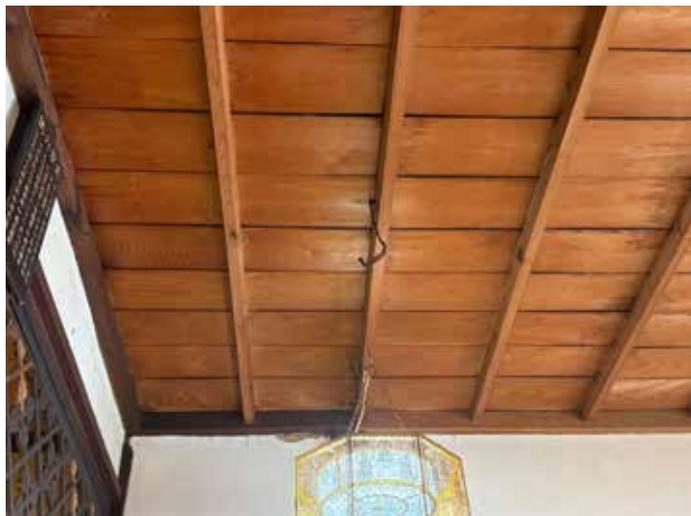
報告、および祠堂金積立金の報告が行われ、すべて原案通り承認されました。

続いて令和8年度の事業計画と通常会計予算を提案いたしました。本年度は「本堂天井貼替工事」を実施いたします。工期は令和8年2月9日（月）から3月5日（木）までを予定しております。見積入札の結果、天井貼替

工事は株式会社マルテンに決定いたしました。

また、付帯工事として、天蓋および幢幡どうばんの着脱を「仏壇へそれぞれ依頼いたしました。

工事費用は、天井貼替が99万円、天蓋等着脱が約7万円、電気設備工事が25万2120円で、小計131万2120円となります。さらに、この工事に



▲貼り替え工を行う本堂の天井

したが、その財源についてはいろいろな意見が出されました。総代会に委ねるといいますが、その結果、総代をはじめ、檀信徒皆さんにも篤志寄付を募ることにいたしました。人天蓋修理浄財勸募のお願いを配布いたしますので、ご協力のほどよろしくお願

合わせて本堂内へエアコン4台を設置いたします。この経費（約210万4222円）を合わせた総合計は341万6342円となります。

これらの経費については、皆さまが葬儀等の際に納めていただいた「祠堂金／礼拝施設の修理・管理用資金」より支出いたします。そのため、檀信徒の皆さまへ別途ご寄付をお願いすることはありませんが、祠堂金の納入につきましては今後とも何卒ご協力をお願い申し上げます。

また、本堂中央の天井に吊り下がる人天蓋じんてんがいの修理についても、評議員の皆さんに諮りました。修理することには全員の承認を得まし

続いて、これらを承認可決するための評議員総会を2月1日（日）午前10時より開催しました。総会には参与（住職）、総代6名、評議員13名が出席いたしました。会議に先立ち、本堂においてお釈迦さまの入滅を追慕する「涅槃会」を営み、本堂上間に掲げた涅槃図の前で読経を行いました。総会では、令和7年度の事業報告をはじめ、通常会計・特別会計・霊園会計の各会計決算

いたします。

その他、春秋の彼岸会および達磨忌のお齋(食事)は、例年通り執り行いますので、当番の方はご参加をお願いいたします。

また、本年も境内掃除を5月24日(日)と7月26日(日)の午前8時から(約2時間)実施する予定です。

5月担当地域：清滝、本城、柴地、大貝、佐田、石原、久畑

7月担当地域：上山根、下山根、貝田、平田、中路、宮本、榎谷

それぞれ評議員と協力者1名程度の参加をお願いいたします。なお、万一の事故に備え、傷害保険に加入いたします。

本年も「大本山妙心寺団体参拝(興祖微妙大師650年遠諱回参)」を10月26日(月)に日帰りで実施いたします。参拝者には妙心寺より、記念品として輪袈裟・御朱印帳・トートバッグの中から1品が進呈されます。

本総会で承認されました詳細資料につきましては、別途配布の「松禪寺花園会資料」をご参照ください。

令和8年度

松禪寺花園会役員(敬称略)

参与 高橋 乾峰(住職)

会長 柴田 巧(栗尾)

副会長 福田 春彦(平田)

総代・会計 渡辺 富夫(本城)

総代 浅田 英稔(久畑)



▲修復が決まった人天蓋

総代 中島 義高(佐田)

評議員 榎本 新二(佐々木)

評議員 山下 信男(清滝)

評議員 森岡 保徳(本城)

評議員 森下 秀夫(柴地)

評議員 西垣 勝美(上山根)

評議員 武田 重教(下山根)

評議員 柴田 幸博(貝田)

評議員 横谷 憲治(大貝)

評議員 三浦 三郎(佐田)

評議員 中村 博信(石原)

評議員 浅田 眞知子(久畑)

評議員 福田 達也(平田)

評議員 久世 善樹(中路)

評議員 榎本 紀之(宮本・榎谷)

令和8年度会費  
よろしく願いいたします



通常会費 7500円(前期)  
賛助会費 5000円(年間)

令和8年度の松禪寺花園会予算の承認決に伴い、通常会費(前期分)、賛助会費(年間分)の納入をお願いいたします。2月末に各評議員さんより納入依頼がありますので、何卒よろしく協力ください。遠方の会員さんには、郵送によってご依頼いたします。

松禪寺の護持は、護持と発展を願う檀信徒皆さま方の護持会費で運営されており、これは、今は亡き皆さま方のご先祖様と共にひたすら仏道に精進する当寺院には欠かすことのできない血脈であることは言うまでもありません。何卒よろしくお願いいたします。

興祖微妙大師

六五〇年遠諱回参

令和八年  
十月二十六日(月)

2026 年 春 彼岸

# 法話会と彼岸法要のご案内

大いなるものに抱かれ さまざまな命をいただいていることに感謝しましょう



## 彼岸法要

～今日彼岸 菩提の種を蒔く日かな～

日 時 **3月20日**  
(金曜日／春分の日)

場 所 松禪寺

日 程

8:30 調理当番さん集合

11:00 彼岸法要

(先祖供養)

12:00 お齋

終了後、分散

## 法話会

日 時 **3月18日** (水曜日)

午後 2 時開教 (14:00)

場 所 松禪寺

テーマ 『少水の魚に楽しみ有り』

布教師 竺 泰道師 (大分市・法雲寺住職)



皆さまのご来山を  
心よりお待ちしております

法話会参加自由  
檀信徒問わず

どなた様でもお聴き  
になれます。ぜひお  
越し下さい。お気軽  
にどうぞ！

先祖へ感謝を

彼岸は先祖供養の日  
3月17日彼岸入り、  
3月23日彼岸明  
け、報恩謝徳の一  
週間です。ぜひお  
参りください。

石室山 松禪寺

但東町栗尾 469

電話

0796-55-0034

FAX

0796-55-0066

